

# 新潟市美術館 美術講座 2021

展示会のこと、最近の関心事、専門的に研究していること…  
学芸員がちょっとディープな美術の色々を全4回にわたってお話します。  
\*タイトルや内容は変更となる場合がございます。

**1** 9月18日【土】 講師：荒井直美 学芸員

## 海の美術史 ～海はなぜ描かれたのか～

遠出のしにくい昨今ですが、夏のレジャーといえばあなたは山派、それとも海派？絵画の世界には「海景画」なるジャンルが存在します。現在もキャンバスの規格に海景 marine の名が残るほど。海を描くのはいつ、どうして始まったのでしょうか？ヨーロッパにおいて風景画と並行して成立した歴史的な事情とその展開を、旅するようにご紹介します。

**2** 12月4日【土】 講師：児矢野あゆみ 学芸員

## サクロ・モンテ ～キリストの受難をたどる物語～

15～16世紀にかけての西洋では、イタリア語でサクロ・モンテ（山上の聖地）とよばれるキリストの受難を辿るための宗教施設が建設され、一大ムーヴメントとなりました。コレクション展Ⅱでは日本の山々を巡りますので、本講座では西洋における“山”、特にキリスト教の聖地に関する絵画・彫刻・建築を巡ります。

**3** 12月18日【土】 講師：上池仁子 学芸員

## 香月泰男 家族のための創作

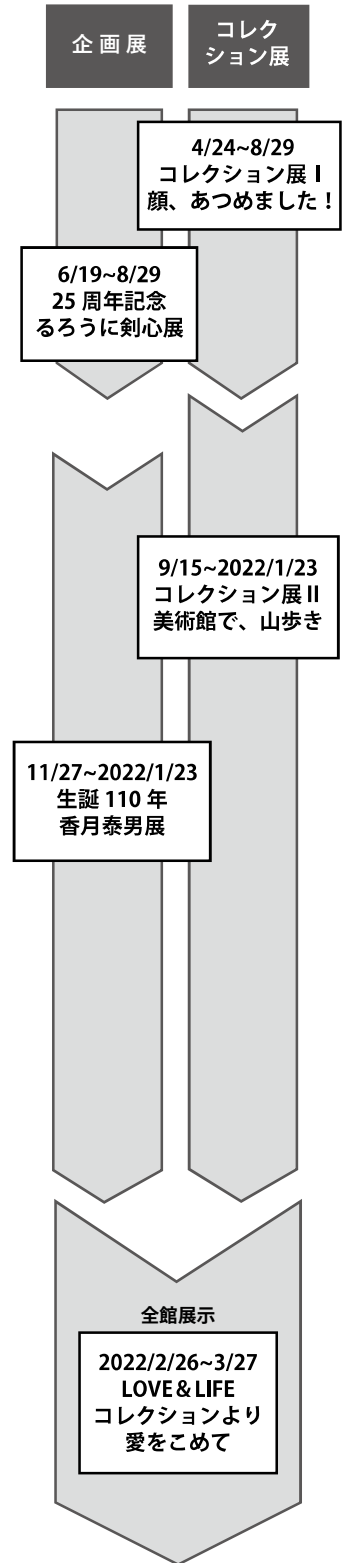
代表作「シベリア・シリーズ」をはじめ、モノクロームの重厚な表現で知られる香月泰男ですが、自分と家族のための創作物には色彩とユーモアが溢れています。戦地から送った水彩スケッチ付きの軍事郵便や、身近な廃材で作った「おもちゃ」など、画家の「もうひとつの魅力」をご紹介します。

**4** 2022年3月19日【土】 講師：前山裕司 館長

## 障がい者アートあれやこれや

障がいのある人の芸術活動に、近年ますます関心が高まっています。一方でアール・ブリュット、アウトサイダー・アートなど、さまざまな用語が使われるなど、わかりにくい状況もあります。歴史的に振り返りながら、いまの障がい者アートをとりまく現状についてお話します。

展示会スケジュール



info

時間 14:00～15:30（13:30開場）  
場所 新潟市美術館2F講堂  
定員 50名

★聴講無料、事前申し込み不要です。  
最新情報は当館ホームページをご覧ください。  
※感染症対策として、ご来場の際に氏名・連絡先の提供をお願いいたします。

新潟市美術館

〈お問い合わせ〉

〒951-8556 新潟市中央区西大畑町 5191-9

☎025-223-1622

WEB: <http://www.ncam.jp/>

📘: [www.facebook.com/ncam.tsunagaru/](https://www.facebook.com/ncam.tsunagaru/)